



# 運転席キット

Greensmaster® 3000 シリーズ TriFlex® 及び eTriFlex トラクションユニット用

モデル番号04508

モデル番号04729

## 取り付け要領

### 付属部品

すべての部品がそろっているか、下の表で確認してください。


手順	内容	数量	用途
1	必要なパーツはありません。	-	マシンの準備を行います。
2	シート・アセンブリ フランジナット 短いワイヤハーネス ケーブルタイ	1 4 1 2	新しい座席を取り付けます。

# 1

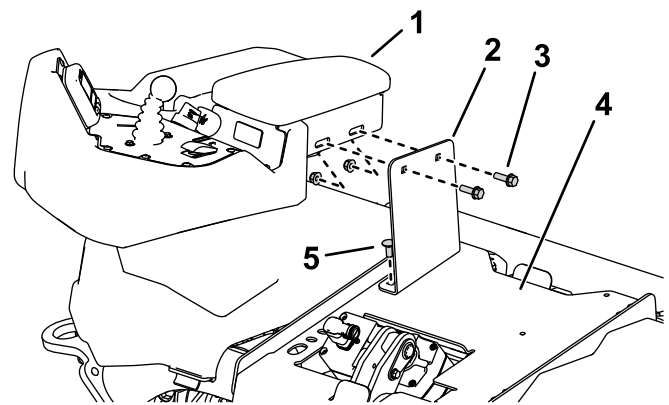
## マシンの準備を行う

必要なパーツはありません。

### 手順

- このシートモデル No. 04508を、2018 年度以前のトラクションユニットに取り付ける場合には、先にキットモデル No. 139-6479を取り付ける必要があります。
- まだ運転席が取り付けられていない、ディーゼル仕様または eTriFlex の新車にこのキットを取り付ける場合には、出荷用ブラケットをシートパンとアームレストに固定しているキャリッジボルト 2 本、フランジボルト 2 本、ナット 4 個を外してください  1。ブラケットとシートパン側のボルト類は廃棄してください。アームレスト側のボルト・ナットは捨てないでください。

**重要** ブラケットを外した後は、ケーブルなどの重みでアームレストが垂れ下がらないように、何かで支えておいてください。



g277118

図 1

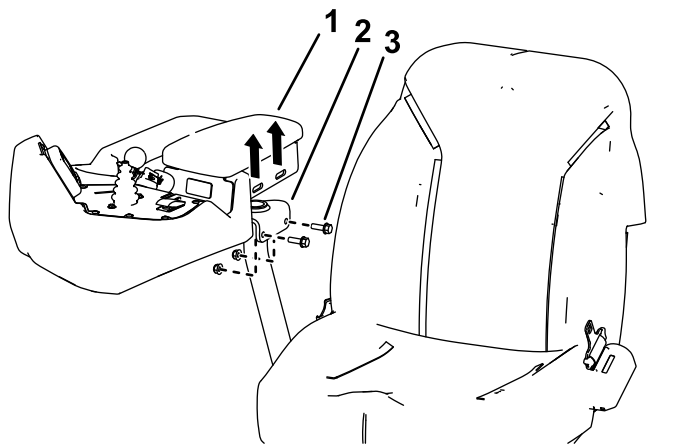
- |               |               |
|---------------|---------------|
| 1. アームレスト     | 4. シートパン      |
| 2. 出荷用ブラケット廃棄 | 5. キャリッジボルト廃棄 |
| 3. フランジボルト保管  |               |



- トラクションユニットからスタンダードシートを外してプレミアムシートを取り付ける場合には、以下の準備作業を行ってください。

1. 平らな場所に駐車し、エンジン搭載車ではエンジンを停止し、駐車ブレーキを掛け、キーを抜き取る。
2. アームレストと座席を接続しているフランジボルト2本とナットを外す **図2**。各ボルト・ナットは捨てないこと。

**重要** ブラケットを外した後は、ケーブルなどの重みでアームレストが垂れ下がらないように、何かで支えておいてください。

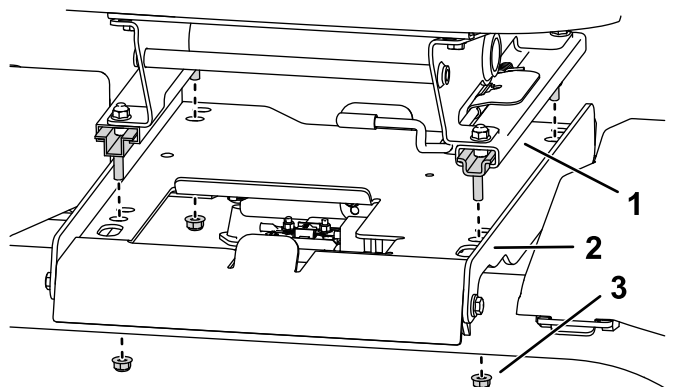


**図2**

g277238

1. アームレスト
2. 座席側のアームレスト・ブラケット
3. フランジボルト

3. 機体のワイヤハーネスから座席用のワイヤハーネスを外す **図7**。
4. シートレールをシートパンに固定しているナット4個を外し、座席を取り外す **図3**。



**図3**

g277240

1. シートレール
2. シートパン
3. フランジナット廃棄

# 2

## 新しい座席を取り付ける

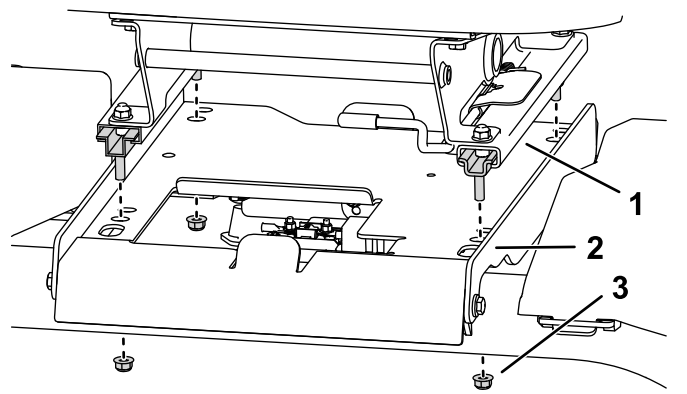
### この作業に必要なパーツ

1	シート・アセンブリ
4	フランジナット
1	短いワイヤハーネス
2	ケーブルタイ

### 手順

1. シートレールについているスタッド4本をシートパンにセットし、フランジナット4個で固定する **図4**。

**注** シートパンには、2種類の取り付け穴が用意されています。背の高いオペレータには、後ろ側の取り付け穴を使用してください。背の低いオペレータには、前側の取り付け穴を使用してください。



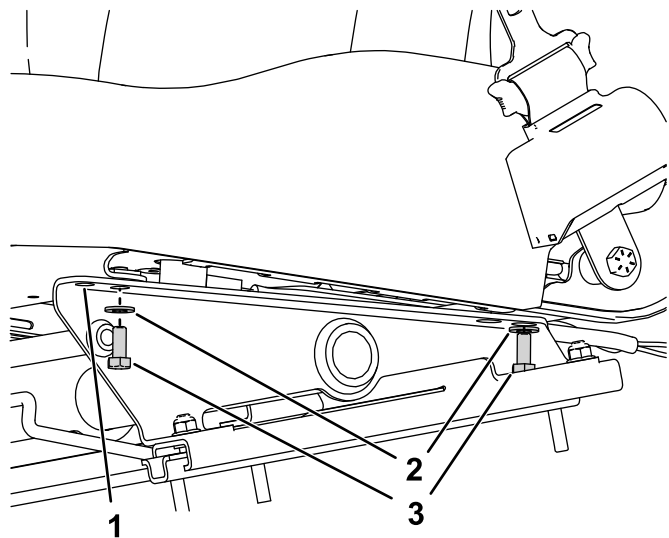
**図4**

g277240

図は前穴に取り付けた場合

1. シートレール
2. シートパン
3. フランジナット

**注** eTriflex のシートパンには穴がありません。座席を調整したい場合は、**図 5**のようにして、シートマウントブラケット上でシートの位置を変更してください。



**図 5**

g285734

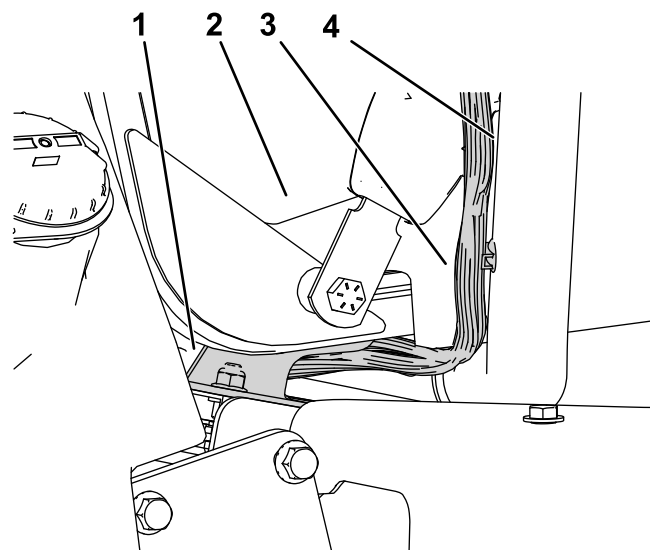
1. シートマウントブラケットの前穴
2. シートマウントワッシャ
3. シートマウントボルト

**重要**シートマウンティングの調整後、シートにフルにクリアランスがあることを確認してください。

2. シートスライドからシートブラケットの右側を外して、シートスライドとシートブラケットとの間にコンソールのワイヤハーネスを通す隙間を作る**図 6**。

**注** すきまが十分でない場合はシートブラケットの両方の金具をゆるめてください。

3. シートスライドとシートブラケットとの間にコンソールのワイヤハーネスを通す**図 6**。

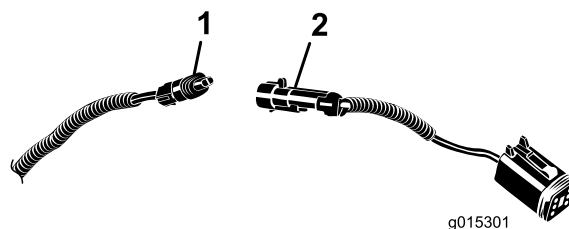


**図 6**

g278221

1. シートブラケット
2. 運転席
3. コンソールのワイヤハーネス
4. コンソールアーム

4. ワイヤハーネスをコンソールアームに固定するeTriFlex 以外ではケーブルタイを使用。eTriFlex ではワイヤハーネスに付いているツリー形クリップをコンソールアームに差し込んで固定する。
5. メインワイヤハーネス運転席の右後ろにあるコネクタを、運転席側から出ている短いワイヤハーネスに接続する**図 7**。



g015301

g015301

**図 7**

**図**はプレミアムシートのハーネス

1. メインワイヤハーネスの未使用コネクタ
2. キット側の短いワイヤハーネス

6. 先ほど取り外したフランジボルトとフランジナット各2を使って、アームレストを座席に取り付ける [図 8](#)。

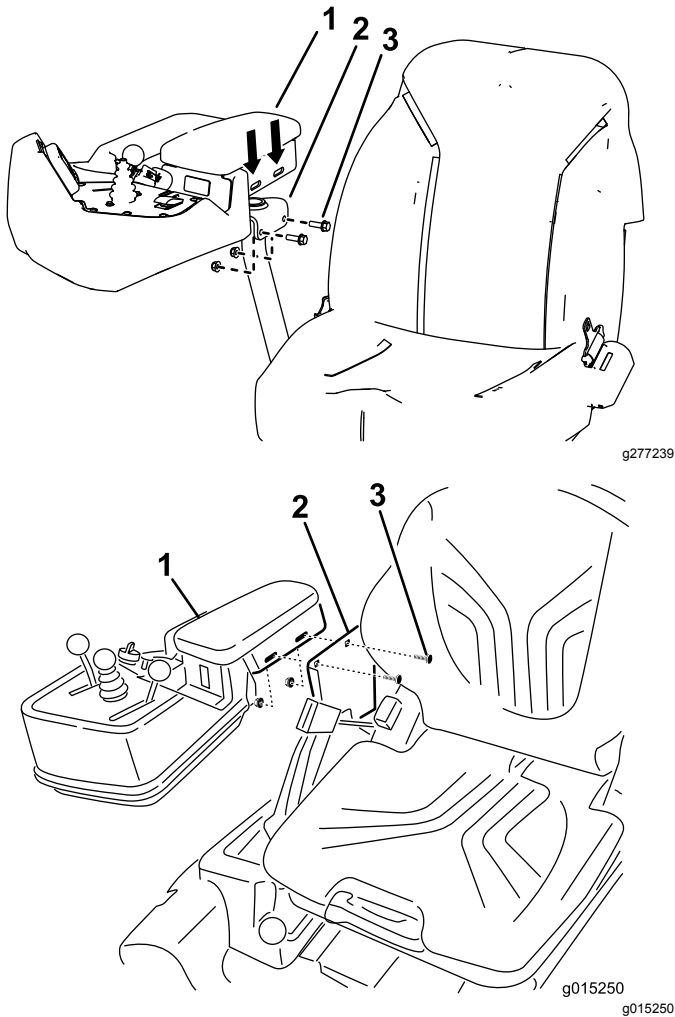


図 8

1. アームレスト  
2. アームレストブラケット  
3. フランジボルト

7. シートにワイヤハーネスを接続する。
- **標準シートの場合**短いワイヤハーネスのコネクタをシート底面のポートに接続する。
  - **プレミアムシートの場合**
    - A. シートのワイヤハーネスをシートに固定しているケーブルタイを切断する。
    - B. シートを一番後ろの位置にセットし、シートのハーネスを短いハーネスに接続する。
    - C. ワイヤハーネスをシートの角部最初に縛り付けてあった場所にケーブルタイで固定する。
  - **トリフレックスの場合**ケーブルタイを使用して、ワイヤハーネスをチョーク/スロットルケーブルに固定する。

# 運転操作

## 座席コントロール

### 座席調整レバー

運転席の左前角部にあります [図 9](#)。ハンドルを上にとくと運転席の前後位置の調整を行うことができます。

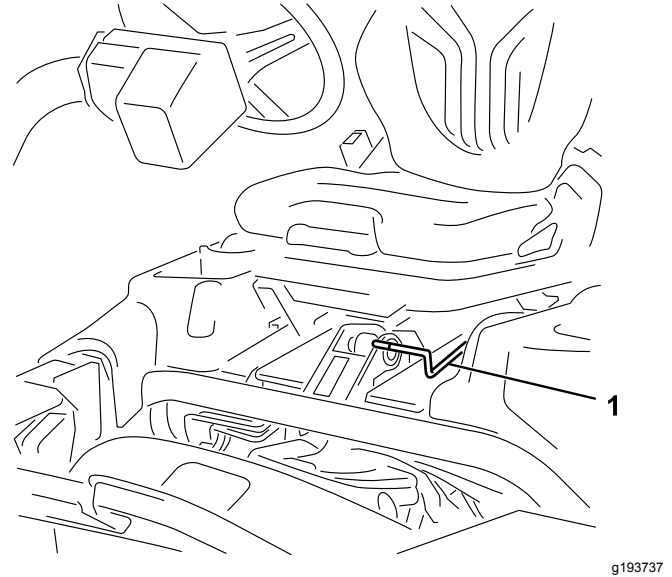


図 9

1. 座席調整ハンドル

**注** 座席の位置の調整範囲が足りない場合には、座席をレールに固定しているボルト 4 本を外して、さらに前または後ろの取り付け穴に座席を取り付け直してください [図 4](#)。

**注** アームレストをさらに調整したい場合には、アームレストを固定している金具をゆるめてアームレストを動かしてください [図 8](#)。

# 体重調整レバー

## モデル 04729

体重に合わせた調整を行うことにより、滑らかで心地の良い乗り心地を実現できます。

**重要調整は、運転席に座った状態で行う必要があります。**

レバーを引き出して、ポンプ動作を行うことにより、サスペンションを強くしたり弱くしたりすることができます  
図 10。

窓の中央の透明部分に矢印が表示されたら適切に調整されています。

調整の上限や下限に到達すると、ポンプの音が変わり、それ以上の調整はできなくなります。

**重要オペレータの怪我やマシンの破損を防止するために、使用前に体重調整を点検し、必要に応じて調整するようにしてください。**

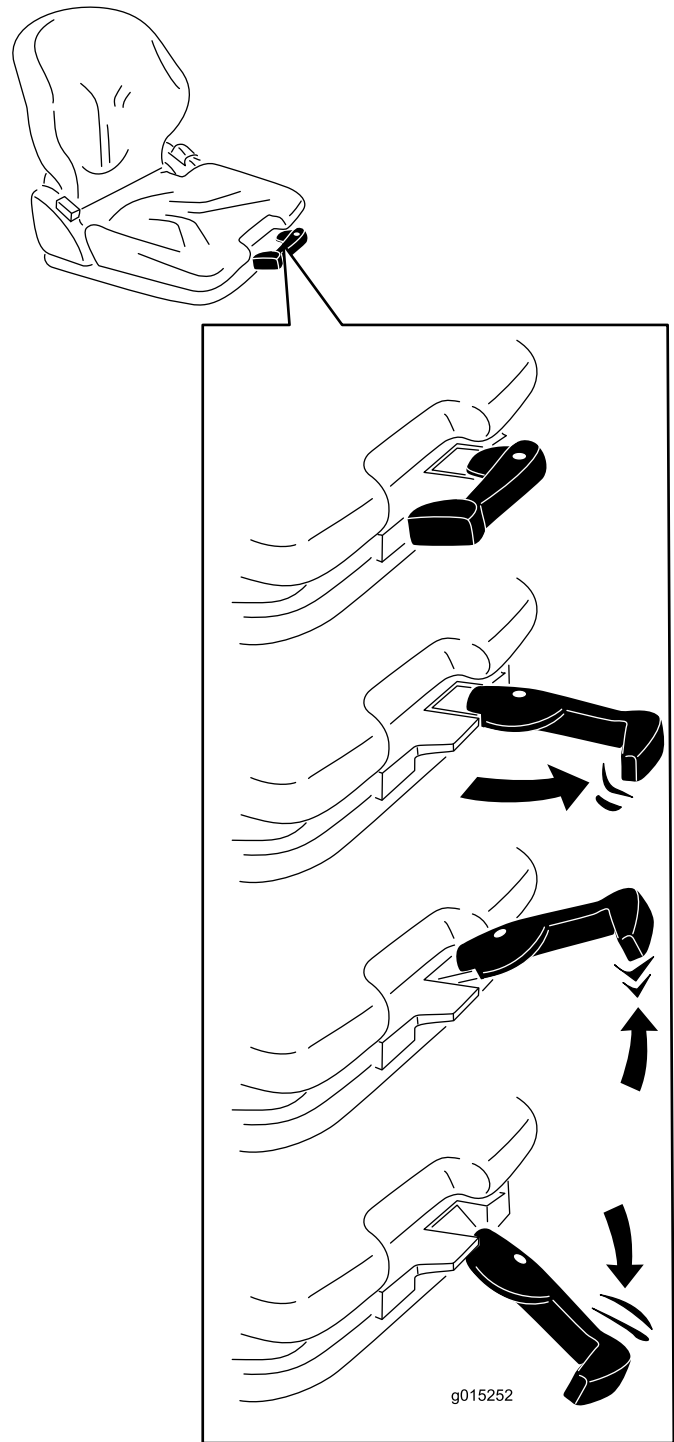


図 10

g015252

## 腰部サポートノブ

### モデル 04729

自分の腰部に合うように、運転席後部を調整してください。

調整ノブを上に戻すと背もたれクッションの上側部分の湾曲が変化します。調整ノブを下に戻すと背もたれクッションの下側部分の湾曲が変化します [図 11](#)。

0 = 湾曲なし

1 = 上部の湾曲が最大

2 = 下部の湾曲が最大

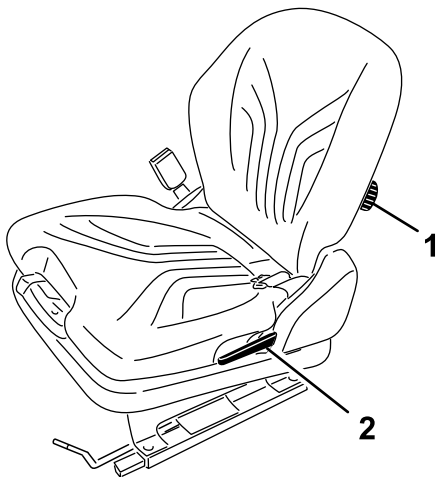


図 11

g195600

1. 腰部サポートノブ

2. 背当てロックレバー

## 背当てロックレバー

### モデル 04729

運転席の背当て部分を調整して乗り心地をさらに改善することができます。

ロックレバーを引いてバックレストキャッチを外します [図 11](#)。この時、バックレストにもたれかかるなどして力を掛けないようにしてください。

背もたれを前または後ろに押し、適切な位置に調整してください。ロックレバーから手を離すと背もたれはロックされます。

**注** バックレストをロックした後は、バックレストが動かないのが正常です。

メモ



**Count on it.**